



鎌倉時代に源頼朝ゆかりの地として大切にされた比企地域、相模国鎌倉の大蔵山杉本寺から始まる坂東三十三観音霊場のうち、武蔵国に入って二番目が十番札所の巖殿山正法寺です。それぞれの家に伝わる屋号を掲げた門前町を抜けると、名僧愚禅和尚の筆による「巖殿山」の扁額のかかった仁王門にたどり着きます。この仁王門をくぐり、長い石段を登りきった右手に草葺の鐘楼(市指定文化財)があります。吊るされている銅鐘(県指定文化財)は、元亨二(1322)年に造られた高さ113cm、口径106cmのどっしりとしたもので、県内でも古い鐘です。この鐘には全体的にひっつき傷がたくさんついており、刻まれた銘文の判読を難しくして

正法寺の銅鐘(告殿)



交通 高坂駅西口から川越観光バス鳩山ニュータウン行き「大東文化大学」バス停から徒歩5分
所在地 岩殿1229

ていますが、その理由は今も伝説として伝えられています。時は戦国時代の末期、豊臣秀吉による小田原北条氏征伐の折、当時北条方に属していた難攻不落の松山城をなかなか攻め落とせずにいると、大道寺入道政繁が豊臣軍の士気を鼓舞するため、この鐘を引きずり回して打ち鳴らしました。鐘についている傷は、そのときのものといわれています。正法寺では毎年、この鐘楼に大勢の方々が並んで除夜の鐘をつきます。師走を迎え、慌ただしくなってきましたが、例年12月初旬には、樹齢700年の大イチョウの黄葉も見頃を迎え、夜はライトアップも行われます。重厚な歴史と自然の美しさ、両方を楽しめる正法寺へ、ちよっぴ道してみませんか。

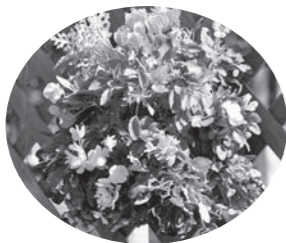
ハッピー ハンギングバスケット



商工会女性部の皆さん

日本スリーデーマーチのゴール付近では、色鮮やかなハンギングバスケットが毎年ウォーカーの皆さんを出迎えてくれます。平成10年から継続して飾り付けを行っている商工会女性部の皆さんにお話を伺いました。

10月27日(火)、ウォーカーの皆さんをきれいなお花で歓迎しようと33人の方が思い思いに色鮮やかなハンギングバスケットを作りました。その魅力について部長の壁谷ヒサ子さんに伺うと「シクラメンやピオラ、モミジバゼラニウムなど14本の花を



植えていくのですが、一つひとつのバスケットに皆さんの個性が表れてくるのが面白いと思います」と語ってくれました。

「きれいなお花でおもてなしして、ゴールしたウォーカーの皆さんを少しでも癒してあげたいですね。皆と一緒に作業するとトークが弾み、コミュニケーションが取れて楽しいです」と皆さん。

飾り付けたご自身のバスケットの前に並んでいただくと、自然と笑みがこぼれていました。



図書館だより

ホームページアドレス <http://www.libcity.higashimatsuyama.saitama.jp>
モバイルサイト <http://www.libcity.higashimatsuyama.saitama.jp/>

市立図書館 ☎22-0324 ☎22-0064

開館時間 午前9時30分～午後7時

高坂図書館 ☎35-5120 ☎35-5123

開館時間 月～金曜日午前9時30分～午後6時
土・日曜日午前9時30分～午後5時15分

なしの花図書室 (平野市民活動センター内) ☎25-2220

開室時間 水・木・土・日曜日午後1時～5時15分

市立図書館 「1階おはなしコーナー」
・おはなし会 毎週土曜日(12月12日を除く)午後2時～3時
・幼児向けおはなし会 毎月第1・3水曜日午前11時～11時30分
・ミニ朗読会(一般向け) 毎月第2水曜日午後2時～3時

高坂図書館 「2階和室」
・おはなし会 毎月第3金曜日午前11時～11時30分

新着図書

【あたらしい本】こども	
本のなまえ	さくしゃ(しゅっぱんしゃ)
てっぺんねこ	C.ロジャー・メイダー(ほるぶ出版)
マンモスとくらすには	カンタン・グレバン(クレヨンハウス)
おかあさんのおべんとう	たるいしまこ(童心社)
ふまんがあります	ヨシタケシンスケ(PHP研究所)
じどうしゃとロット	ユリ・シュルヴィッツ(そうえん社)
カボチャのなかにたねいくつ?	マーガレット・マクナマラ(フレーベル館)
くつやのドラテフカ	ヤニーナ・ポラジンスカ(福音館書店)
陳建民	筑摩書房編集部(筑摩書房)
しゅわしゅわ村のだじゃれ大会	くせさなえ(偕成社)
薬剤師の一日	WILLこども知育研究所(保育社)
橋の大解剖	五十畑弘(岩崎書店)
羽生善治の将棋入門 新版	羽生善治(河出書房新社)
2分の1成人式	井上林子(講談社)
茶畑のジャヤ	中川なをみ(鈴木出版)
自転車少年(チャリンコボーイ)	横山充男(くもん出版)

【新着図書】一般	
図書名	著者(出版社)
空海	高村薫(新潮社)
SATELLITE	佐藤健寿(朝日新聞出版)
和食に恋して	鳥居本幸代(春秋社)
量子力学で生命の謎を解く	ジム・アル=カーリ(SBクリエイティブ)
トコトンやさしい蒸留の本	大江修造(日刊工業新聞社)
毎日食べたくなる絶品鍋	大庭英子(成美堂出版)
ディスプレイ収納のアイデア200	主婦の友社(主婦の友社)
パイナップルの歴史	カオリ・オコナー(原書房)
芸術がわからなくても美術館が楽しくなる本	藤田令伊(秀和システム)
吉松隆の図解らくがきクラシック音楽大辞典	吉松隆(学研パブリッシング)
上流の日本語	本郷陽二(朝日新聞出版)
我が家のヒミツ	奥田英朗(集英社)
秋葉原先留交番ゆうれい付き	西条奈加(KADOKAWA)
嫌老社会を超えて	五木寛之(中央公論新社)
べつの言葉で	ジュンパ・ラヒリ(新潮社)

今月の図書館からのお知らせ

市立図書館

- クリスマスお楽しみ会
とき 12月12日(土)午後1時30分～3時
対象 幼児～小学校低学年
定員 112人(先着順)
内容 ボランティア団体「つくしんぼの会」によるパネルシアター、大型紙芝居、大型絵本、手品、劇など
- 映画会
子ども向け
とき 12月13日(日)午後1時30分から
定員 100人(先着順)
内容 ミッキーマウスのメリークリスマス(26分) すてきなクリスマス(9分) 神様がくれたクリスマスツリー(12分)
- 一般向け
とき 12月20日(日)午後1時30分から

- 定員 100人(先着順)
- 内容 くるみ割り人形一人形アニメーション(94分、出演(声):杉田かおる、志垣太郎ほか)
- 図書のリサイクル
とき 12月19日(土)～21日(月)午前9時30分から
対象 市内在住・在勤・在学の方
内容 図書の持ち帰り(1人10冊まで)

高坂図書館

- クリスマス会
とき 12月22日(火)午後3時～3時30分
対象 幼児～小学校低学年
定員 50人(先着順)
内容 ボランティア団体「ミラクルまごん」によるペープサート、おはなしなど